

SHINHORI TOPIC

NEWS

EDITION 002 ● 2023.11(奇数月発行) ● INFORMATION



～社長大活躍の1日～

3日間開催したワークショップの1番参加人数の多い日の工場・事務所内ツアーは社長が引率をされました。加工状況を見てもらうため機械の前で社長が1人1人持ち上げていました。子どもたちも間近で見ることができ、楽しい見学ツアーになりました！

ワークショップ

☆WS開催ウラバナシ☆

～大人もハマる？～

今回のワークショップでは社員の家族が対象だったため大人の参加もありました。表面を磨いた端材にイラストや文字をレーザーで照射したり、丸太にキャラクターの絵を書いて割ってパズルにしたり・・・大人もハマるワークショップになったようです。



シンホリ サマーワークショップ開催!

完成したばかりの「SHINHORI LAB」を活かしたイベント「シンホリサマーワークショップ」を初めて開催しました！シンホリ従業員とその家族を対象に工場・事務所内の見学ツアー、端材を活用した貯金箱や本棚作成のワークショップなど1日たっぷりシンホリを感じてもらいました。



普段家では見ない両親の表情や慣れない道具を使ったワークショップにドキドキしながらも先生となった社員に作り方や注意点を聞きながら無事に作品を完成させることができました。今後もこの「SHINHORILAB」を活用して様々なイベントを開催していきますのでお楽しみに！

「LAB」に興味をお持ちの方はぜひシンホリへお越しください！



● <https://www.shinhori.co.jp> ●

～社長のひとりごと～

父親の思い出

私は物心つく頃から「家＝会社」で、従業員の人たちが働く職場の壁一枚の反対側が私の家という状態で子供の頃を過ごしました。父は5年前に亡くなりましたが、現役で社長をやっていた頃、お客様の前ではとても明るく豪快なのですが、従業員の前になると厳しい鬼のような形相で叱ることが多く、子供ながら「怖いな・・・」という思い出しかありませんでした。

私が高校生の頃に、父の会社（シンホリ）でアルバイトをすることになりました。仕事は材木を「ハザ」という材木置き場に立てかけることでした。初めての仕事で、とにかく真面目にやらねばと思い、せっせと木材を肩でかついで、材木を「ハザ」に立てかけていました。2時間くらいぶっ続けでやり続けたあたりで、父親が近くに来て私に話しかけてきました。

「そんなに頑張らなくても、少しくらい気を抜いてやれ」
とにかく一生懸命やる事だけが正しいことであり、
気を抜くとは「適当に」という事なのか？

その時はそんな事を思いました。

その会話から40年近く経った今、多くの従業員を抱え、常に気を張る「経営」という仕事をする中で、時にはリフレッシュし、気持ちを軽くすることも大切だと今は少しだけ思えるようになりました。そしてこの言葉をいつまでも覚えているのは、父親が私にそれを教えようと思ったからなのかなと勝手に思い込んでいます。



ハザに木材を立てかけセリをする様子

What's News

新入社員の配属先決定しました!

4月に入社した新入社員の配属先が決定しました。

今回はその1人を紹介します。

東口太紀さん（ひがしぐちたいき） ～半田営業課へ配属～

初任給で祖母を焼肉に連れて行ったと笑顔で話してくれた東口さん。甲子園出場経験もあってか日曜日には今でも野球をしているとのこと写真撮影のポーズもばっちりきまってきました!

人として成長がしたい、とはっきり話している顔はしっかり社会人でした。笑顔で元気なルーキーをよろしくお願いします!

次回は岡崎営業課に配属されたルーキーをご紹介します。



株式会社シンホリ 本社・半田支店

〒475-0021

愛知県半田市州の崎町2番地226

TEL:0569-29-6290 FAX:0569-29-6280

株式会社シンホリ 岡崎支店

〒444-2135

愛知県岡崎市大門5丁目9番13

TEL:0564-21-3141 FAX:0564-21-3051

